

婚姻届

令和 年 月 日届出

大阪府東大阪市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日					
送付 令和 年 月 日 第 号	大阪府東大阪市長 印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

本届書中
字訂正
字削除
字加入

住所を定めた年月日

夫	・	・
妻	・	・

受付

令和 年 月 日

午前 午後 時 分

夫

免 旅 マ
その他 無
()

不受理 有 無
通知 要 不要

妻

免 旅 マ
その他 無
()

不受理 有 無
通知 要 不要

使者

免 旅 マ
その他 無
()

送付 令和 年 月 日

(1)	(よみかた)	夫 になる 人		妻 になる 人			
	氏 名	氏	名	氏	名		
(2)	生 年 月 日	年	月	日	年	月	日
	住 所 (住民登録をして いるところ (方 書))	番地 番 号		番地 番 号			
(3)	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	番地 番		番地 番			
	父母及び養父母 の氏名 父母との続柄 (右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いてください)	父	続柄 男	父	続柄 女		
(4)	婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の☑の氏の人 がすでに戸籍の筆頭者とな っているときは書かないで ください) 番地 番				
	同居を始めた とき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)					
(5)	初婚・再婚の別	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)				
	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)					
(6)	夫妻の職業	夫の職業		妻の職業			
	その他						
(7)	届出人署名 (※押印は任意)	夫 印		妻 印			
	事件簿番号						

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく
基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキ、消えるボールペンで書かないでください。
日曜日や祝日でも届けることができます。
(休日に届出される方は、前日までに窓口にてご相談ください。)
届書は、1通でさしつかえありません。この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本または
戸籍全部事項証明書が必要ですので、あらかじめ用意してください。
届出人及び証人欄の押印は任意です。署名は必ず本人が自署してください。

証 人	
署 名 (※押印は任意)	印
生 年 月 日	年 月 日
住 所	
本 籍	番地 番

使 者	
氏 名	
住 所	

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

婚姻後、どちらの氏を名乗るのかどちらか一方に☑のようにしるしをつけてください。
(外国人との婚姻の場合は不要です。)
☑の氏の人、が、まだ戸籍の筆頭者とな
っていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、
希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。
内縁のものはふくまれません。



ご結婚おめでとうございます。東大阪市では、お二人の素敵な思い出となるよう
大阪樟蔭女子大学とコラボレーションして、オリジナルの婚姻届を作成しました。
末永い幸せを心からお祈り申し上げます。

